

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 井上圭右、井上裕子

2. 山城／ルート 四国の山

3. 交通手段 自家用車

4. 行動記録

- ① 10月30日(日)～11月1日(火) 石鎚山系(笹ヶ峰～瓶ヶ森～石鎚山)
 - ・30日:下津池登山口手前 11:00-11:53 登山口-13:05 丸山荘 13:20-14:05 笹ヶ峰(1860 m) 14:16-14:54 丸山荘(泊)
 - ・31日:丸山荘 6:05-8:05 寒風山-9:49 伊予富士(1756m)-11:09 ジネンゴノ頭-13:46 瓶ヶ森(1896m)-14:20 瓶ヶ森登山口-15:30 山荘しらす(泊)
 - ・1日:山荘しらす 6:40-8:08 土小屋-9:48 二ノ鎖小屋-10:35 石鎚山・弥山(1921m)(神事:月例祭参加 11:00～) 11:25-12:05 夜明峠-13:50 石鎚登山ロープウェイ
- ② 11月2日(水) 東赤石山 1707m 愛媛県
筏津登山口 6:25-8:10 瀬場谷コース第1 渡渉点-9:20 赤石山荘-9:58 東赤石山 10:08-直登ルート-11:50 分岐-12:35 登山口
- ③ 11月3日(木) 三嶺(みうね) 1894m 徳島県
名頃登山口 7:20-8:45 ダケモミの丘-9:53 三嶺 10:03-11:57 登山口
- ④ 11月4日(金) 三本杭 1226m 愛媛県
万年橋駐車場 6:37-7:15 雪輪ノ滝-8:25 奥千畳-9:30 熊のコル-10:02 三本杭 10:12-10:56 御祝山-11:58 駐車場
- ⑤ 11月5日(土) 篠山(ささやま) 1065m 高知県
第一駐車場 7:05-7:32 番外寺院跡-7:45 篠山 7:55-8:30 駐車場

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか?

- ・ 剣山系の縦走を予定していたが、体調など考慮して三嶺の往復に変更した。
- ・ 東赤石山では瀬場谷ルートを往復する予定だったが、木橋の腐食など登山道が荒れていたため、下りは直登ルートに変更した。

b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか? なし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか? なし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など

- ・ 石鎚山系では早朝に自家用車を石鎚ロープウェイ下に置き、バス・タクシーで笹ヶ峰登山口に移動した。(駐車料金 700円×3日=2100円)
- ・ 石鎚スカイラインと瓶ヶ森林道が整備された結果、笹ヶ峰・伊予富士・瓶ヶ森・石鎚山をそれぞれピークハントするようになり、縦走する人が少なくなったとのこと。
- ・ 30日に宿泊した丸山荘は山中にありながら風呂があり、夕食はジネンゴノ鍋。牛肉、鶏肉、豊富な野菜で腹一杯。朝食も塩鮭切り身や卵焼きなど豪華。山荘しらすまで歩くという心配され、無償でおにぎり弁当を用意してくれた。(1泊2食 7000円)
- ・ 10月31日に雨が降ったあと、気温が急に下がり、石鎚山頂は冷え込み、三嶺山頂では樹氷が見られた。
- ・ 四国はクマが少ないと聞いていたが、目撃情報やクマ注意の看板があった。

2016年11月7日

報告者氏名 井上 裕子



笹ヶ峰への道、真ん中やや左に丸山荘が見える



一人分が二人前分もある丸山荘の夕食
美味しい牛肉・鶏肉・野菜でお酒もすすむ



伊予富士への道



瓶が森への道



石鎚山二の鎖は長く、前夜の雨と冷たさで緊張して登った



1日は山頂の石鎚神社の月次祭。玉串の奉納、御神体に触れ、御神酒をいただく



東赤石山瀬場谷を登る道
木の橋をおそるおそる渡る



ようやく谷を抜け、分岐に出る
東赤石山（八巻山）を望む



三嶺の山頂に向かう。白色は全て樹氷
思いがけずの出会いに感激する



三嶺の樹氷に囲まれて歩く



三本杭・滑床溪谷の支流を横切る
登山口から滑をずーと横に見て歩いた



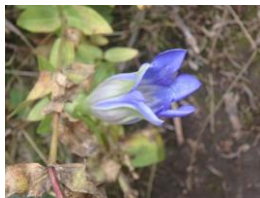
三本杭の頂上、藩政時代に三藩の境界の
杭があったのでこの名がついたそうな



前方は頂上付近にある篠山神社



三嶺の樹氷はお見事



瓶が森付近で



三本杭の頂上から御祝い山
付近までシャクナゲが多い
葉っぱばかりだったが・・・
狂い咲きのシャクナゲが・・

紅葉三題

